



# 2019年3月期 決算説明会

2019年5月27日

**旭ダイヤモンド工業株式会社**



# 1. 2019年3月期決算の概要

## 2. 2020年3月期の見通し

## 3. 中長期経営課題と現在の取組み

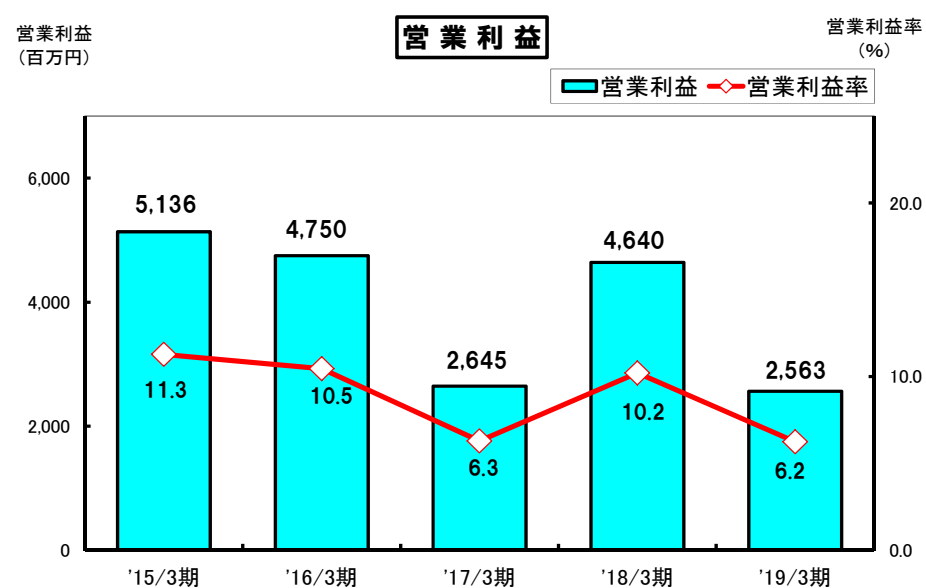
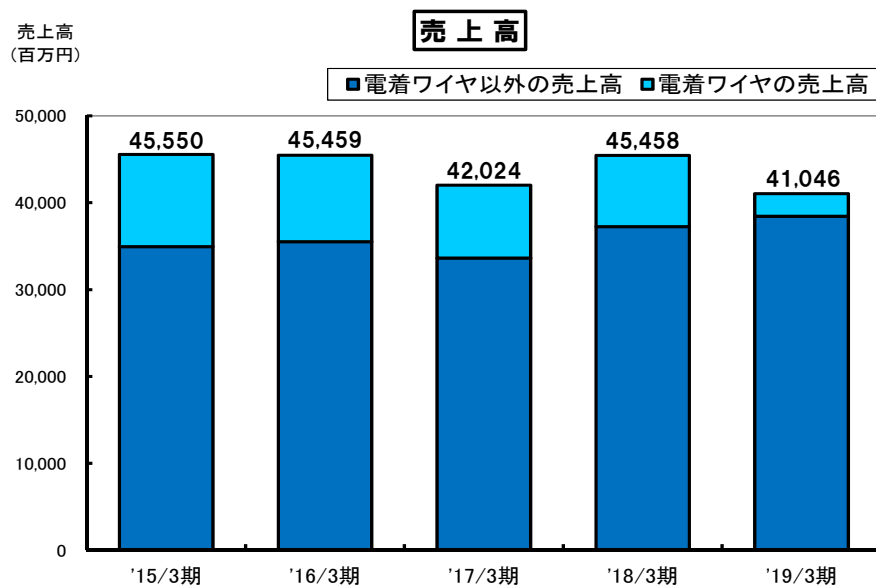
# 決算概要(連結)

単位: 百万円

	'18年3月期		'19年3月期					
	実績	百分比 %	修正予想 (注1)	百分比 %	実績	百分比 %	前年同期 増減額	前年同期 増減率%
売上高	45,458	100.0	41,000	100.0	41,046	100.0	▲4,412	▲9.7
営業利益	4,640	10.2	2,300	5.6	2,563	6.2	▲2,077	▲44.8
経常利益	5,074	11.2	2,750	6.7	3,108	7.6	▲1,966	▲38.7
親会社株主に帰属する 当期純利益	(注2) 1,614	3.6	1,950	4.8	2,321	5.7	+706	+43.7
1株当たり純利益(円)	29.00	-	35.13	-	41.76	-	+12.76	+44.0

注1) 修正予想は2019年2月8日発表数字

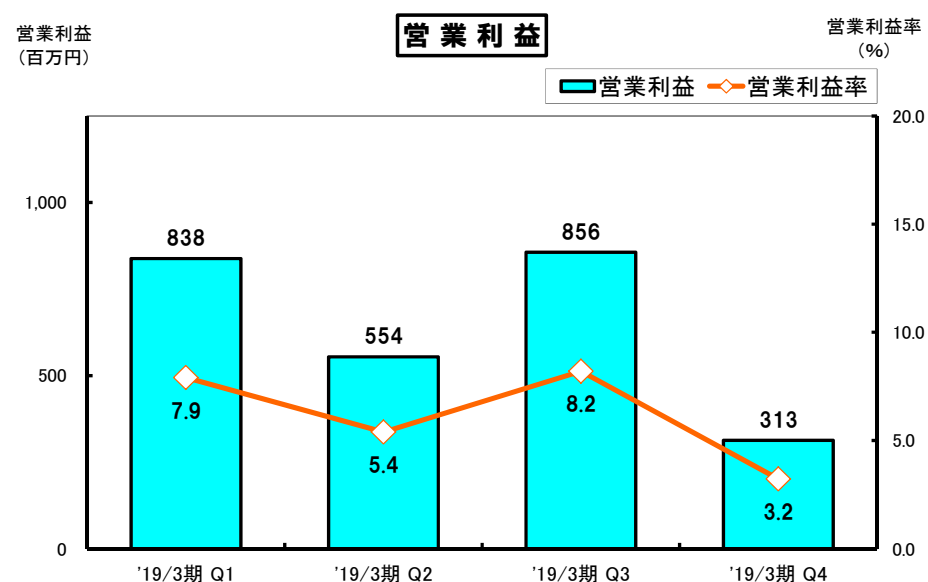
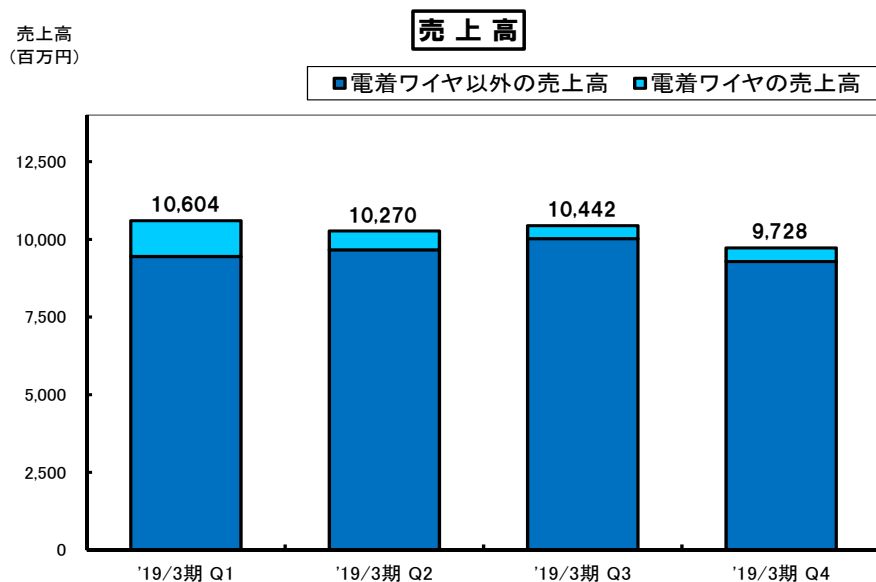
注2) 2018年3月期は減損損失を特別損失に計上



# 四半期別実績推移（連結）

単位：百万円

	'19年3月期							
	第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期	
	実績	百分比 %	実績	百分比 %	実績	百分比 %	実績	百分比 %
売上高	10,604	100.0	10,270	100.0	10,442	100.0	9,728	100.0
営業利益	838	7.9	554	5.4	856	8.2	313	3.2
経常利益	947	8.9	730	7.1	907	8.7	522	5.4
親会社株主に帰属する 当期純利益	748	7.1	492	4.8	586	5.6	494	5.1

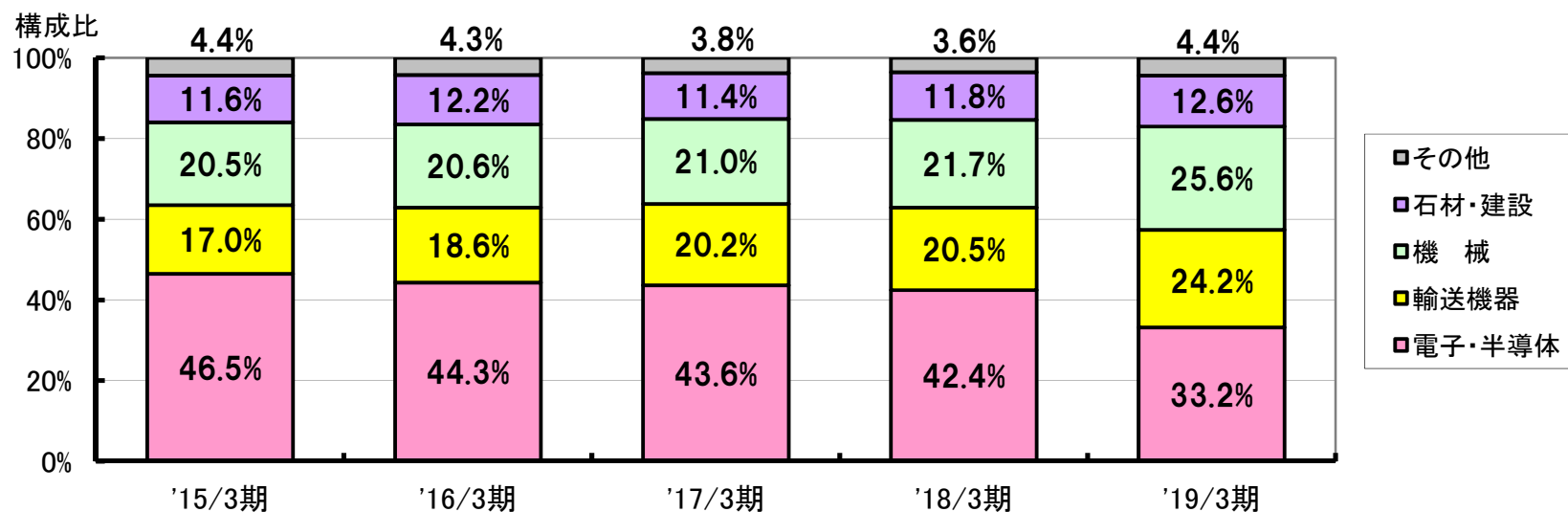


# 業界別売上高及び構成比(連結)

単位: 百万円

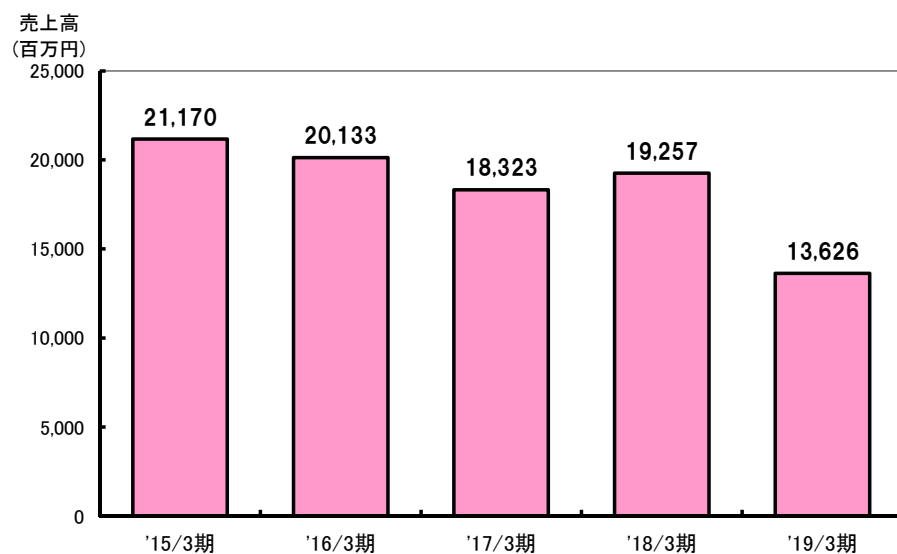
	'18年3月期		'19年3月期					
	売上高	構成比 %	修正予想	構成比 %	売上高	構成比 %	前年同期増減額	前年同期増減率%
電子・半導体	19,257	42.4	13,650	33.3	<b>13,626</b>	33.2	▲5,630	▲29.2
輸送機器	9,300	20.5	9,950	24.2	<b>9,955</b>	24.2	+655	+7.0
機械	9,884	21.7	10,600	25.9	<b>10,508</b>	25.6	+623	+6.3
石材・建設	5,353	11.8	5,250	12.8	<b>5,158</b>	12.6	▲194	▲3.6
その他	1,662	3.6	1,550	3.8	<b>1,796</b>	4.4	+133	+8.0
合計	45,458	100.0	41,000	100.0	<b>41,046</b>	100.0	▲4,412	▲9.7

注) 修正予想は2019年2月8日発表数字

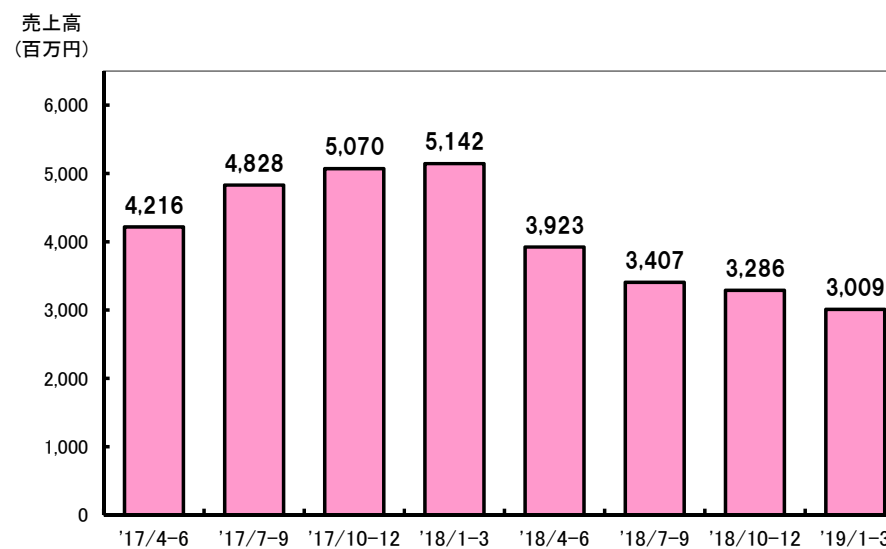


# 業界別売上高：① 電子・半導体

【通 期】

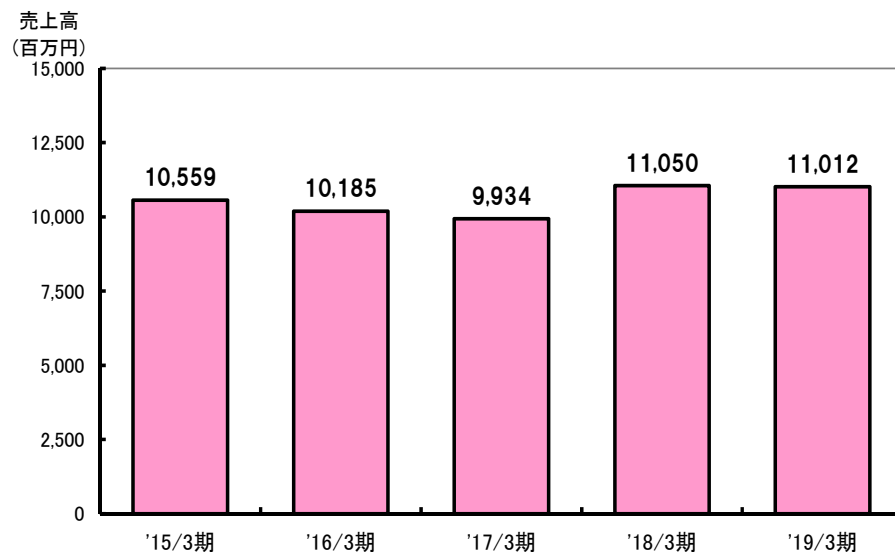


【四半期】

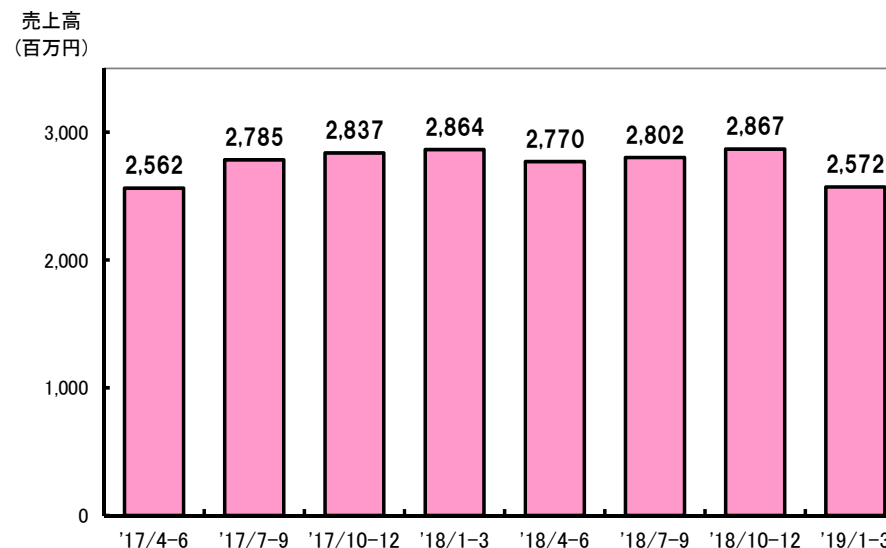


# 業界別売上高：① 電子・半導体 (電着ダイヤモンドワイヤ除く)

【通 期】



【四半期】



◆ **半導体・電子部品**

業界は上期まで好調も下期は減少し、関連工具の販売は前年比で横ばい

◆ **F P D**

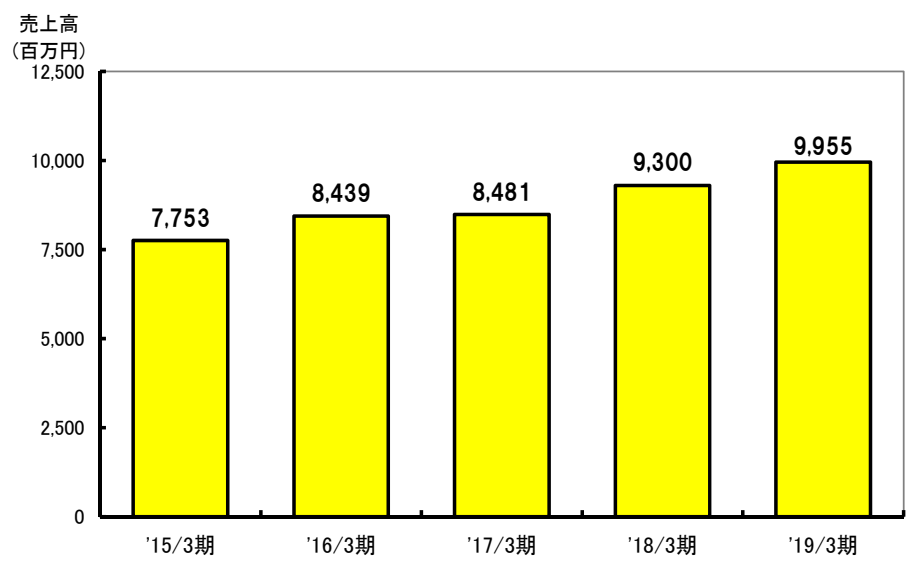
テレビやタッチパネルの生産が堅調。また、主要販売先での新工場立ち上げによる一括受注により、関連工具の販売は増加

◆ **伸 線**

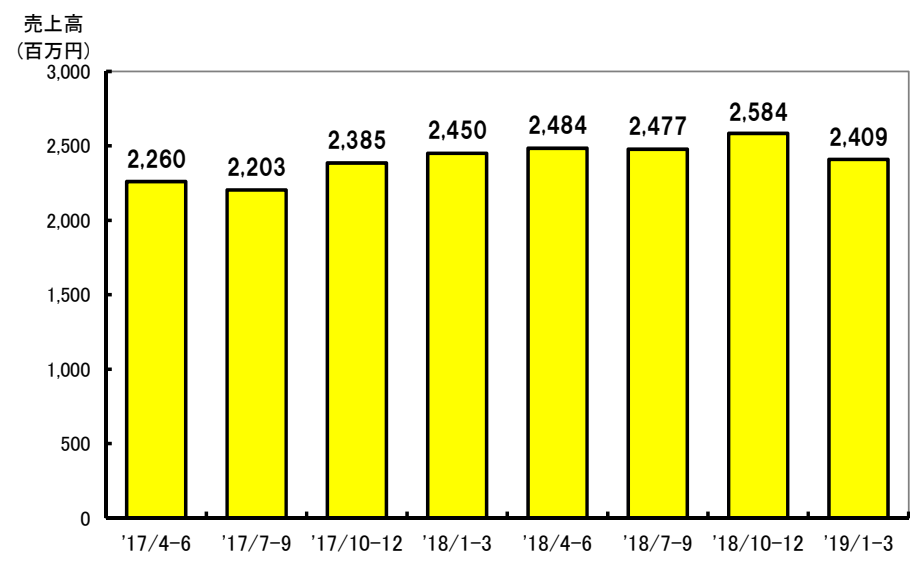
ボンディング・ワイヤ用ダイスは減少、ソー・ワイヤ用は増加



【通 期】



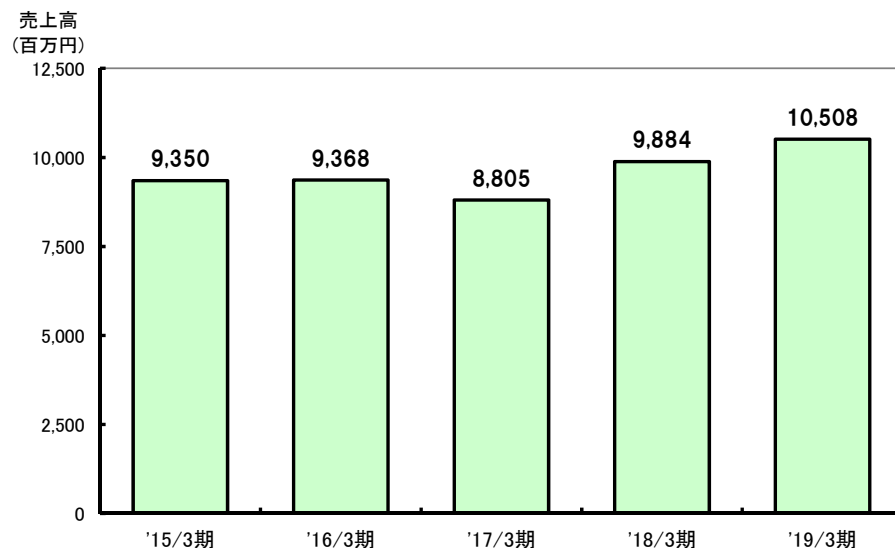
【四半期】



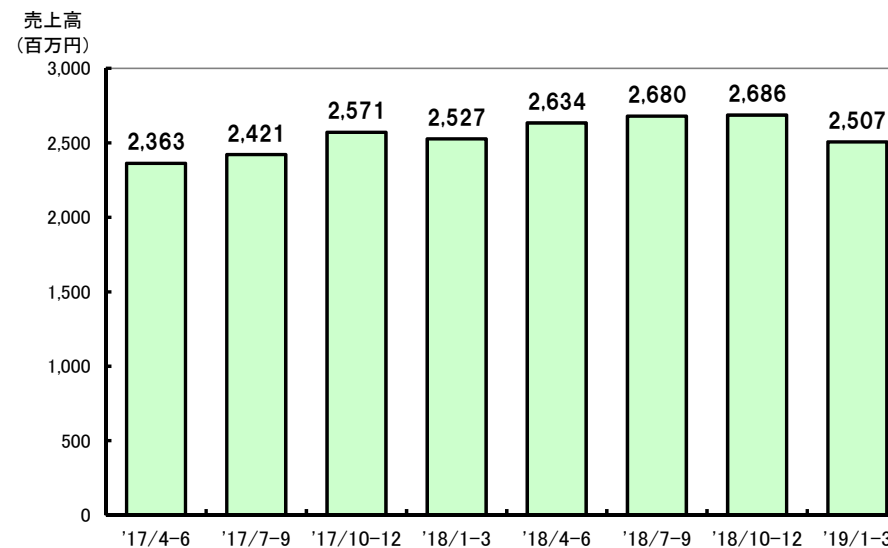
- ◆ **自動車**  
世界生産は減少も、高精度工具を中心に、関連工具の販売は増加
- ◆ **航空機**  
航空機の生産増により、関連工具の販売は増加



【通 期】



【四半期】



◆ **軸 受**

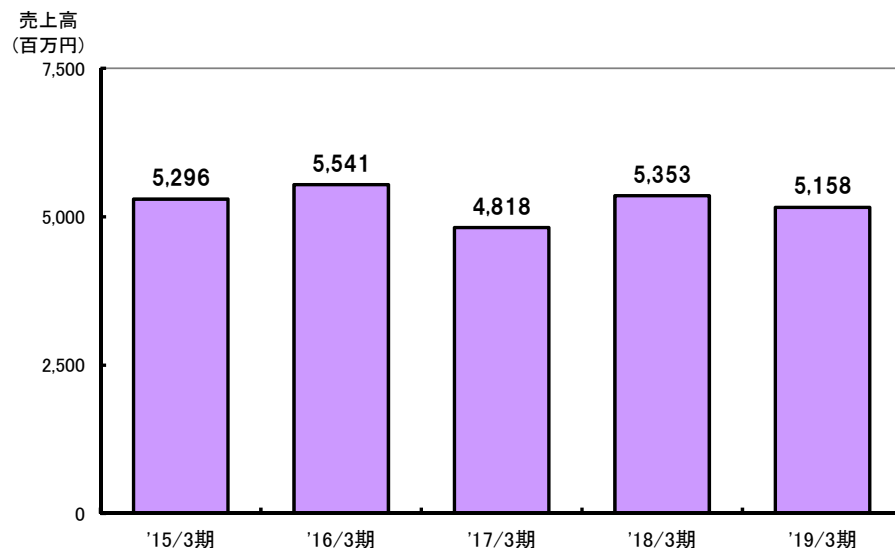
自動車や産業機械向け軸受の生産は上期好調も下期に減少し、  
関連工具の販売は減少

◆ **超硬工具**

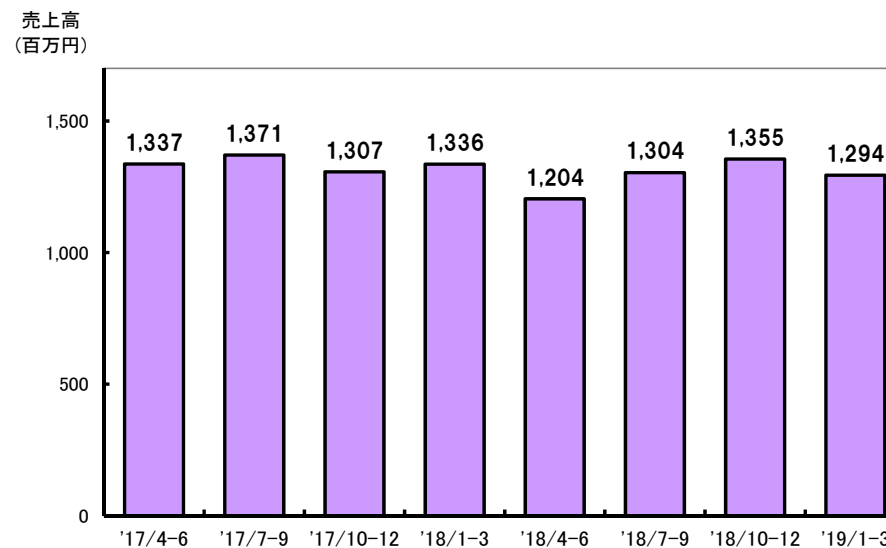
国内超硬工具の生産増により、関連工具の販売は増加



【通 期】



【四半期】



◆ 鉱物資源探査

海外が堅調に推移し、関連工具の販売は増加

◆ 国内建設

道路関係の公共工事は低調で、関連工具の販売は減少

◆ 流通商品 (ポータブルカッタ)

海外の主要販売先を中心に販売は微減

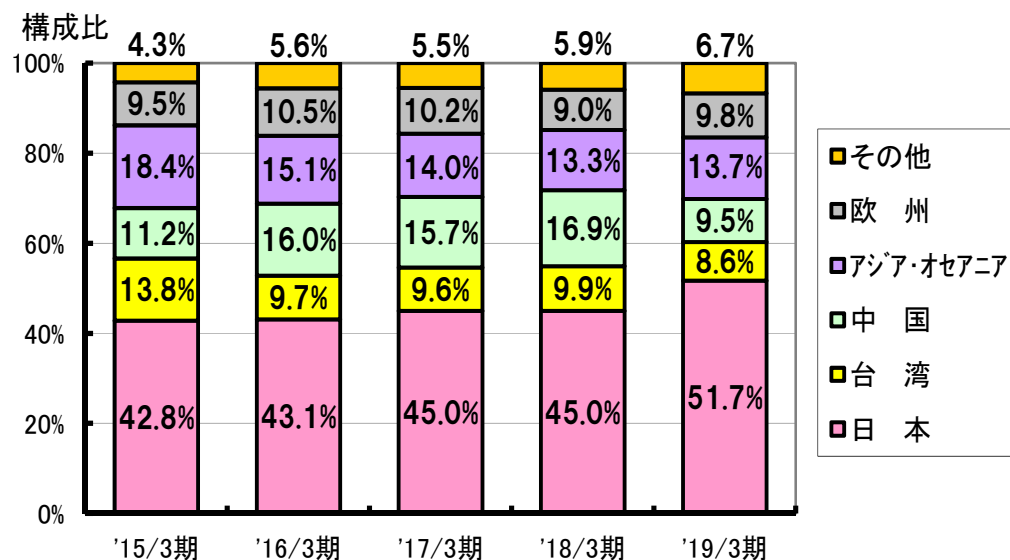


# 地域別売上高及び構成比(連結)

単位: 百万円

	'18年3月期		'19年3月期					
	売上高	構成比 %	修正予想	構成比 %	売上高	構成比 %	前年同期増減額	前年同期増減率 %
日 本	20,480	45.0	21,000	51.2	<b>21,220</b>	51.7	+740	+3.6
台 湾	4,487	9.9	3,700	9.0	<b>3,519</b>	8.6	▲967	▲21.6
中 国	7,668	16.9	3,700	9.0	<b>3,897</b>	9.5	▲3,771	▲49.2
その他アジア・オセアニア	6,042	13.3	5,800	14.2	<b>5,641</b>	13.7	▲401	▲6.6
欧 州	4,079	9.0	3,900	9.5	<b>4,006</b>	9.8	▲73	▲1.8
そ の 他	2,700	5.9	2,900	7.1	<b>2,760</b>	6.7	+59	+2.2
海 外 計	24,978	55.0	20,000	48.8	<b>19,825</b>	48.3	▲5,153	▲20.6
合 計	45,458	100.0	41,000	100.0	<b>41,046</b>	100.0	▲4,412	▲9.7

注) 修正予想は2019年2月8日発表数字



- ◆ **日本**  
「機械」、「輸送機器」向け販売は増加
- ◆ **台湾**  
「機械」向け販売は増加  
電着ワイヤの販売減少
- ◆ **中国**  
電着ワイヤの販売減少

# 連結貸借対照表

単位:百万円

	'18年3月末	'19年3月末	増減		'18年3月末	'19年3月末	増減
<b>資産の部</b>				<b>負債の部</b>			
現金及び預金	18,202	14,886	▲3,316	支払手形及び買掛金	1,865	1,563	▲302
受取手形及び売掛金	12,782	11,255	▲1,527	未払法人税等	1,087	93	▲994
たな卸資産	6,693	6,621	▲71	退職給付に係る負債	7,801	7,779	▲22
有形固定資産	19,919	21,576	+1,656	その他	4,215	4,583	+368
無形固定資産	107	143	+36	<b>負債合計</b>	14,969	14,019	▲949
投資有価証券	14,502	15,188	+685	<b>純資産の部</b>			
その他	2,469	3,376	+906	<b>純資産合計</b>	59,708	59,028	▲680
<b>資産合計</b>	74,678	73,047	▲1,630	<b>負債純資産合計</b>	74,678	73,047	▲1,630



# 連結キャッシュ・フロー計算書

ASAHI DIAMOND



単位：百万円

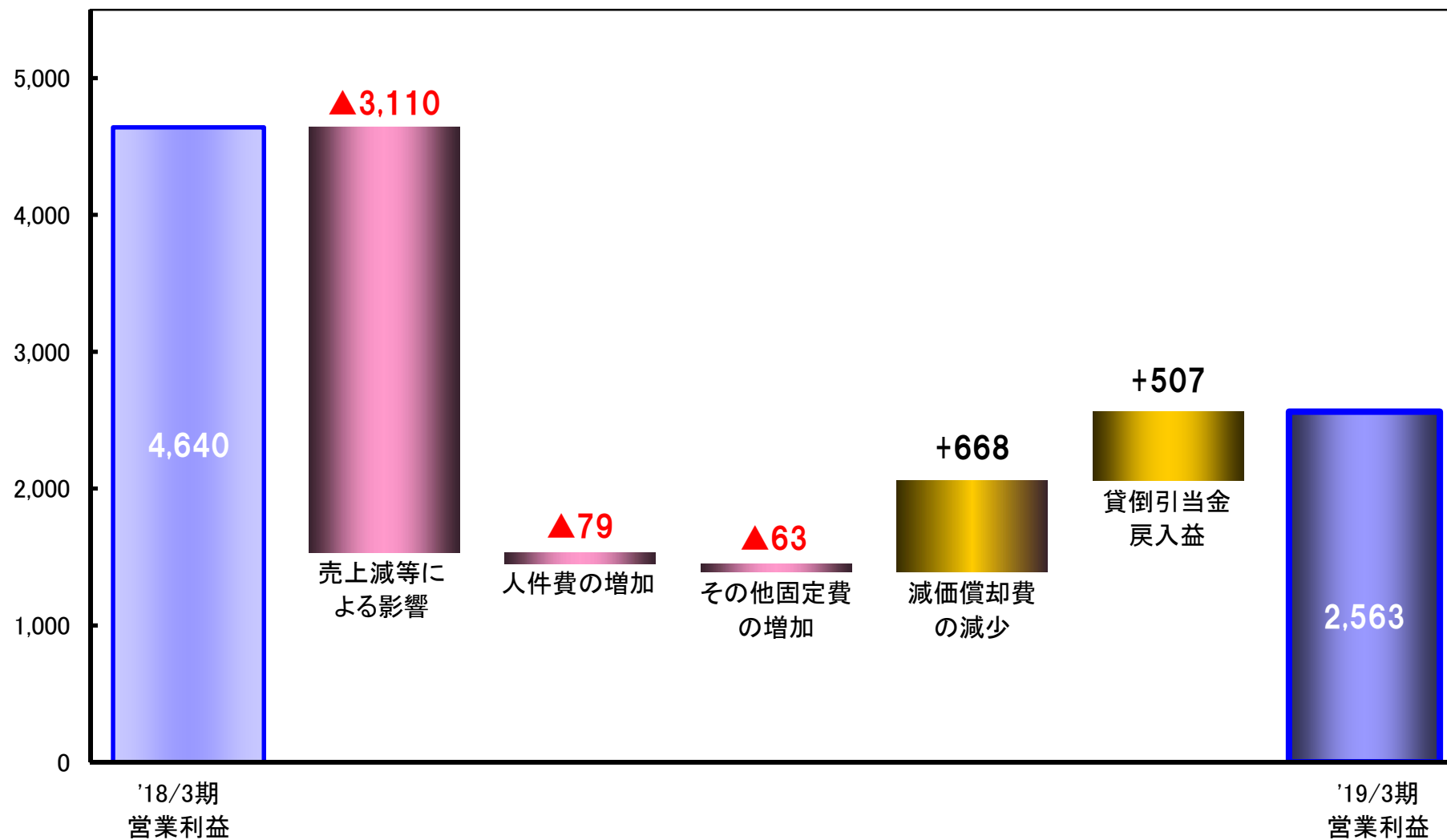
	'18年3月期	'19年3月期	増減
税金等調整前当期純利益	2,649	3,303	+653
減価償却費	3,165	2,497	▲667
減損損失	2,451	-	▲2,451
売上債権の増減額	▲1,817	1,345	+3,162
たな卸資産の増減額	▲394	▲38	+355
法人税等の支払額	▲547	▲1,517	▲969
その他	931	▲1,141	▲2,073
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー 合計</b>	<b>6,439</b>	<b>4,449</b>	<b>▲1,990</b>
有形固定資産の取得/売却	▲2,294	▲3,839	▲1,544
投資有価証券の取得/売却/償還	22	▲1,134	▲1,157
その他	▲121	▲170	▲48
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー 合計</b>	<b>▲2,393</b>	<b>▲5,144</b>	<b>▲2,750</b>
自己株式の取得/売却	▲2	▲150	▲148
配当金の支払額	▲782	▲613	+168
その他	▲155	▲149	+5
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー 合計</b>	<b>▲939</b>	<b>▲914</b>	<b>+25</b>
<b>現金及び現金同等物の期末残高</b>	<b>18,468</b>	<b>16,548</b>	<b>▲1,920</b>



Asahi Diamond Industrial Co., Ltd.

# 連結営業利益 増減要因分析

(百万円)



1. 2019年3月期決算の概要

**2. 2020年3月期の見通し**

3. 中長期経営課題と現在の取組み

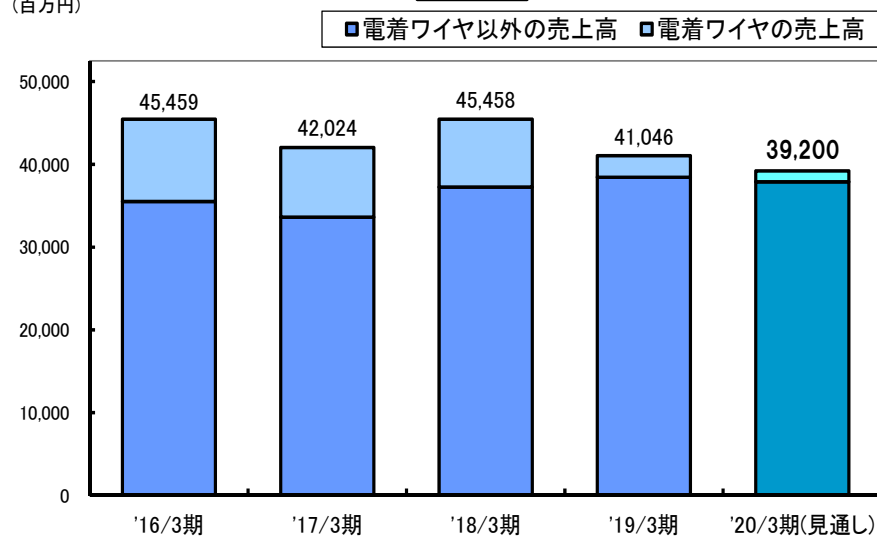
# 見通し概要(連結)

単位:百万円

	'19年3月期 上期実績	百分比 %	'20年3月期 上期見通し	百分比 %	前年同期 増減額	前年同期 増減率%	'19年3月期 通期実績	百分比 %	'20年3月期 通期見通し	百分比 %	前年同期 増減額	前年同期 増減率%
売上高	20,875	100.0	19,200	100.0	▲1,675	▲8.0	41,046	100.0	39,200	100.0	▲1,846	▲4.5
営業利益	1,392	6.7	270	1.4	▲1,122	▲80.6	2,563	6.2	1,510	3.9	▲1,053	▲41.1
経常利益	1,678	8.0	470	2.4	▲1,208	▲72.0	3,108	7.6	1,950	5.0	▲1,158	▲37.3
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,240	5.9	300	1.6	▲940	▲75.8	2,321	5.7	1,200	3.1	▲1,121	▲48.3
為替レート	JPY/USD						110.6	-	110.0			
	JPY/EUR						130.4	-	123.0			
	JPY/CNY						16.7	-	16.4			

売上高  
(百万円)

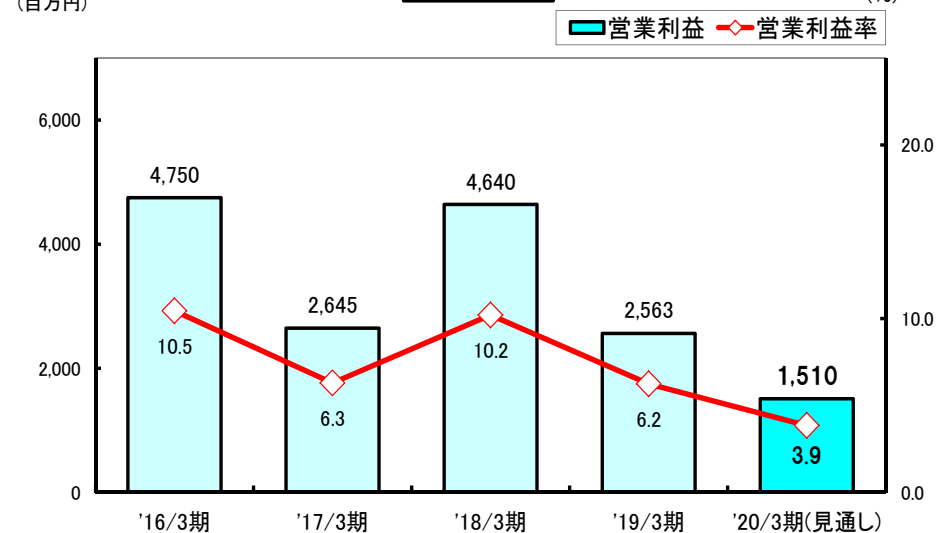
売上高



営業利益  
(百万円)

営業利益

営業利益率  
(%)

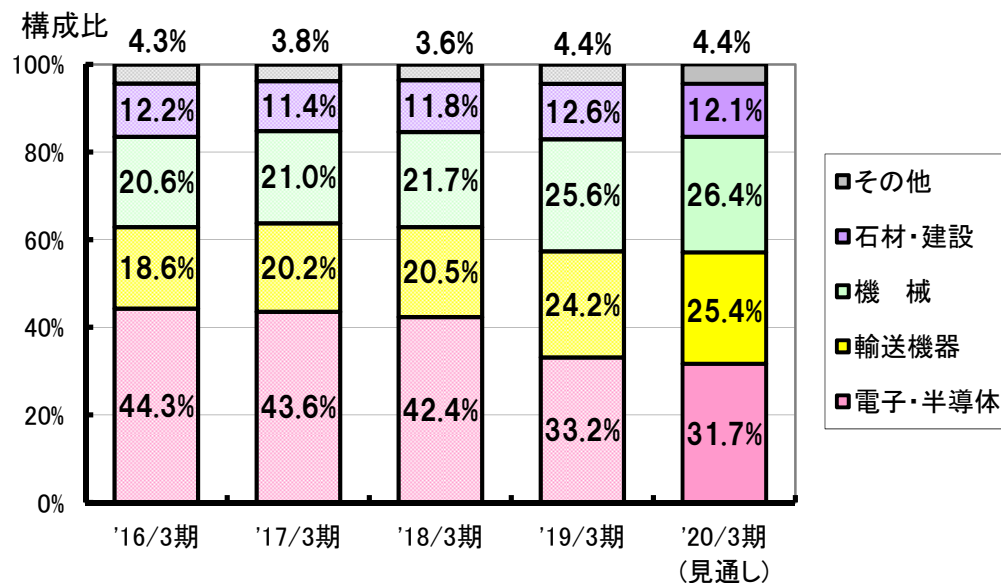




# 業界別売上高及び構成比見通し(連結)

単位:百万円

	'19年3月期 上期実績	構成比 %	'20年3月期 上期見通し	構成比 %	前年同期 増減額	前年同期 増減率%	'19年3月期 通期実績	構成比 %	'20年3月期 通期見通し	構成比 %	前年同期 増減額	前年同期 増減率%
電子・半導体	7,330	35.1	5,870	30.6	▲1,460	▲19.9	13,626	33.2	12,440	31.7	▲1,186	▲8.7
輸送機器	4,962	23.8	4,900	25.5	▲62	▲1.3	9,955	24.2	9,970	25.4	+14	+0.1
機械	5,314	25.5	5,050	26.3	▲264	▲5.0	10,508	25.6	10,330	26.4	▲178	▲1.7
石材・建設	2,509	12.0	2,430	12.7	▲79	▲3.2	5,158	12.6	4,730	12.1	▲428	▲8.3
その他	758	3.6	950	4.9	+191	+25.2	1,796	4.4	1,730	4.4	▲66	▲3.7
合計	20,875	100.0	19,200	100.0	▲1,675	▲8.0	41,046	100.0	39,200	100.0	▲1,846	▲4.5

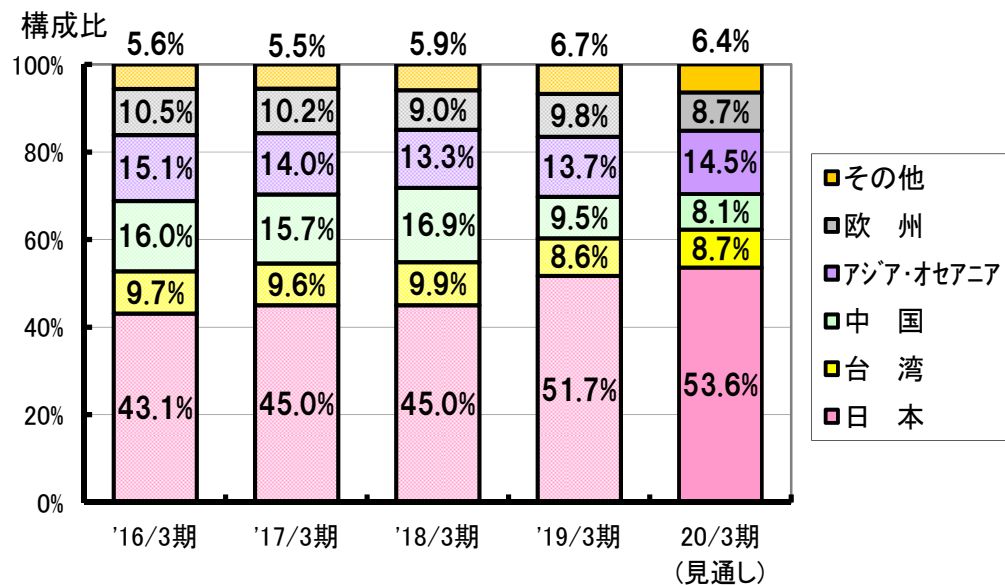


- ◆ **電子・半導体**  
販売減少の主要因は電着ワイヤの減少  
「半導体」、「電子部品」向け販売は増加
- ◆ **輸送機器**  
「自動車」向け高精度工具を中心に販売は微増
- ◆ **機械**  
「超硬工具」向け販売は増加  
「軸受」向け販売は減少
- ◆ **石材・建設**  
日本の販売は微増  
海外の流通商品は減少

# 地域別売上高及び構成比見通し(連結)

単位:百万円

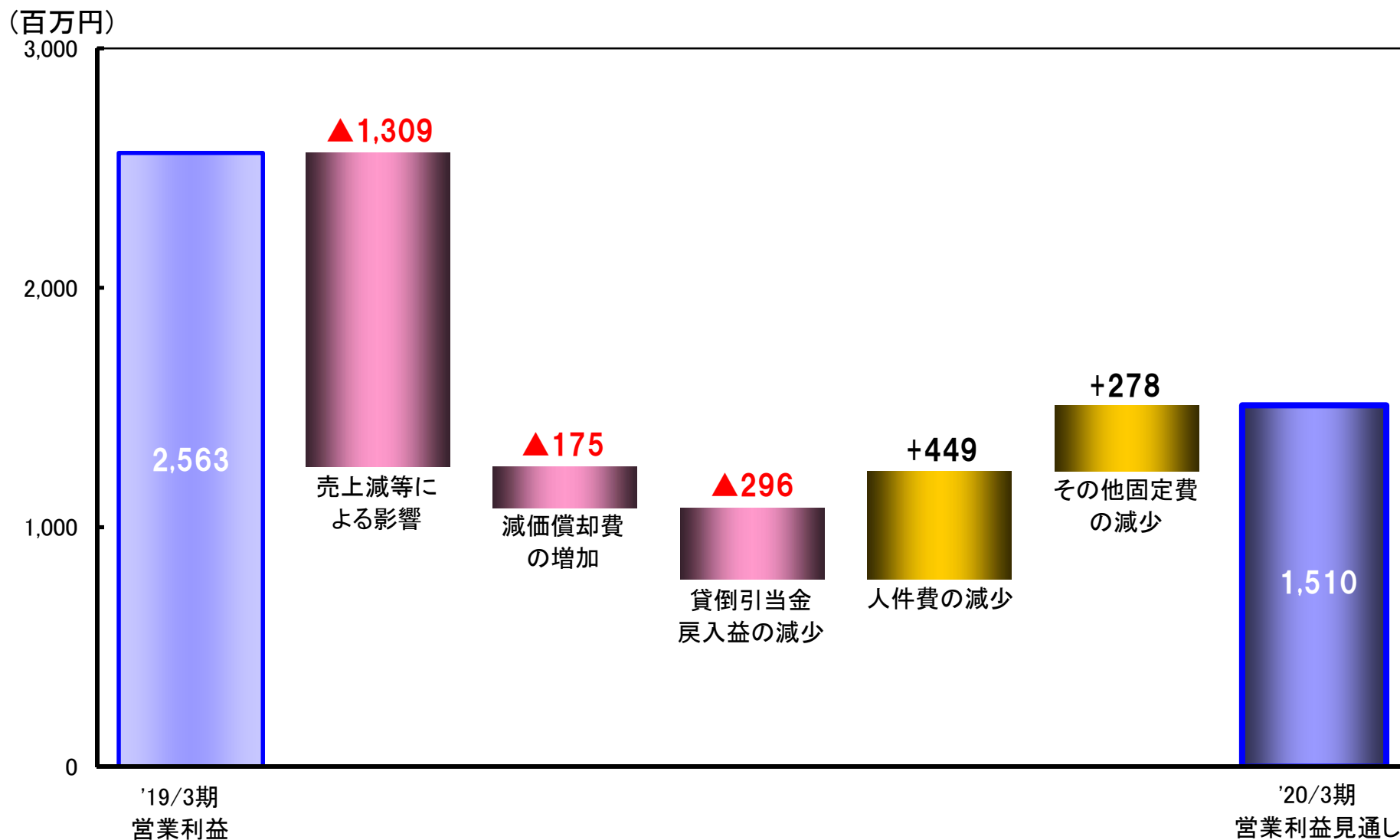
	'19年3月期 上期実績	構成比 %	'20年3月期 上期見通し	構成比 %	前年同期 増減額	前年同期 増減率%	'19年3月期 通期実績	構成比 %	'20年3月期 通期見通し	構成比 %	前年同期 増減額	前年同期 増減率%
<b>日 本</b>	10,552	50.5	<b>10,200</b>	53.1	▲352	▲3.3	21,220	51.7	<b>21,000</b>	53.6	▲220	▲1.0
<b>台 湾</b>	1,883	9.0	<b>1,600</b>	8.3	▲283	▲15.0	3,519	8.6	<b>3,400</b>	8.7	▲119	▲3.4
<b>中 国</b>	2,069	9.9	<b>1,400</b>	7.3	▲669	▲32.4	3,897	9.5	<b>3,200</b>	8.1	▲697	▲17.9
<b>その他アジア・オセアニア</b>	2,829	13.6	<b>2,800</b>	14.6	▲29	▲1.0	5,641	13.7	<b>5,700</b>	14.5	+58	+1.0
<b>欧 州</b>	2,185	10.5	<b>1,800</b>	9.4	▲385	▲17.6	4,006	9.8	<b>3,400</b>	8.7	▲606	▲15.1
<b>そ の 他</b>	1,355	6.5	<b>1,400</b>	7.3	+44	+3.3	2,760	6.7	<b>2,500</b>	6.4	▲260	▲9.4
<b>海 外 計</b>	10,322	49.5	<b>9,000</b>	46.9	▲1,322	▲12.8	19,825	48.3	<b>18,200</b>	46.4	▲1,625	▲8.2
<b>合 計</b>	20,875	100.0	<b>19,200</b>	100.0	▲1,675	▲8.0	41,046	100.0	<b>39,200</b>	100.0	▲1,846	▲4.5



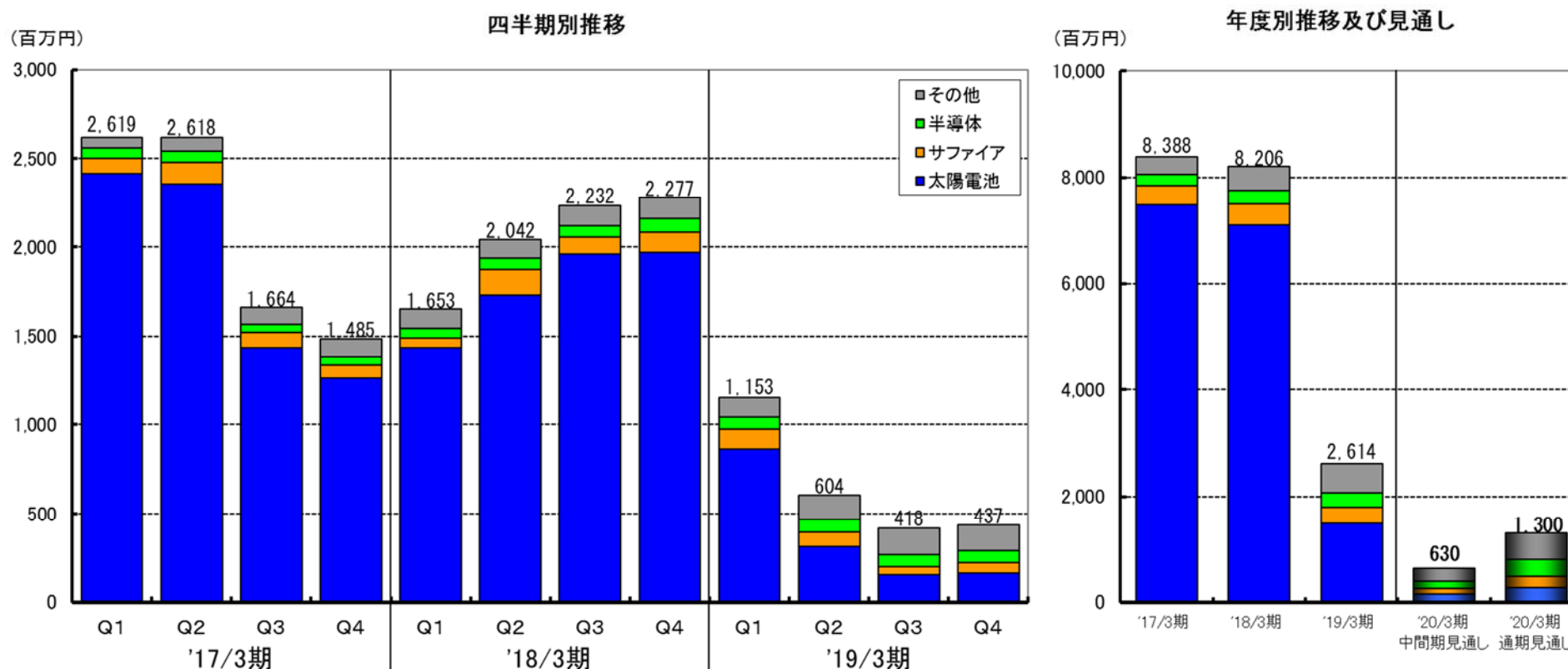
◆ **日本**  
「半導体」、「電子部品」向け販売は増加  
「機械」向け販売は減少

◆ **中国・欧州**  
電着ワイヤの販売減少

# 連結営業利益見通し 増減要因分析



# 「電着ダイヤモンドワイヤ」売上高推移と見通し（連結）



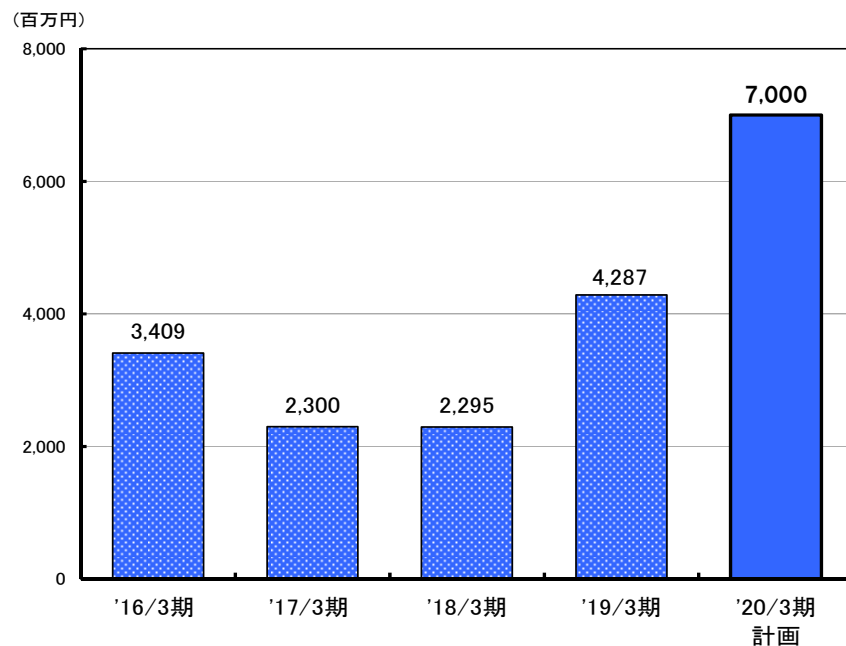
## ◆ 2019年3月期

- ・「太陽電池」向けはウエーハ単価の下落や電着ワイヤの供給過剰によりワイヤ価格が急激に低下し、販売は減少
- ・「半導体」、「磁性材料」向け販売は増加

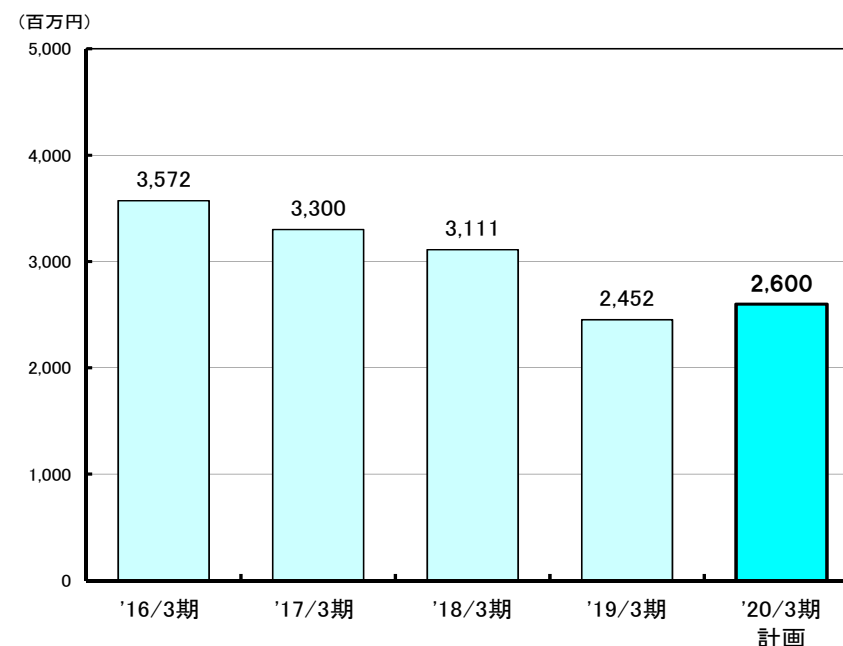
## ◆ 2020年3月期

- ・「半導体」、「磁性材料」、「セラミックス」などの用途拡販を目指す

## 設備投資額



## 減価償却額



### ◆設備投資額

2019年3月期は、千葉新工場の土地取得を含む  
2020年3月期は、千葉新工場建設費を含む

1. 2019年3月期決算の概要

2. 2020年3月期の見通し

**3. 中長期経営課題と現在の取組み**

## 中長期経営課題

### 新たな製造・開発体制の構築

- 今後需要拡大が見込まれる製品の生産能力を增強し、営業基盤を拡大する事により、業容の拡大を図る
- 既存国内製造・開発拠点の役割を見直し、効率的な製造・開発体制を再構築する

### 戦略的な海外展開

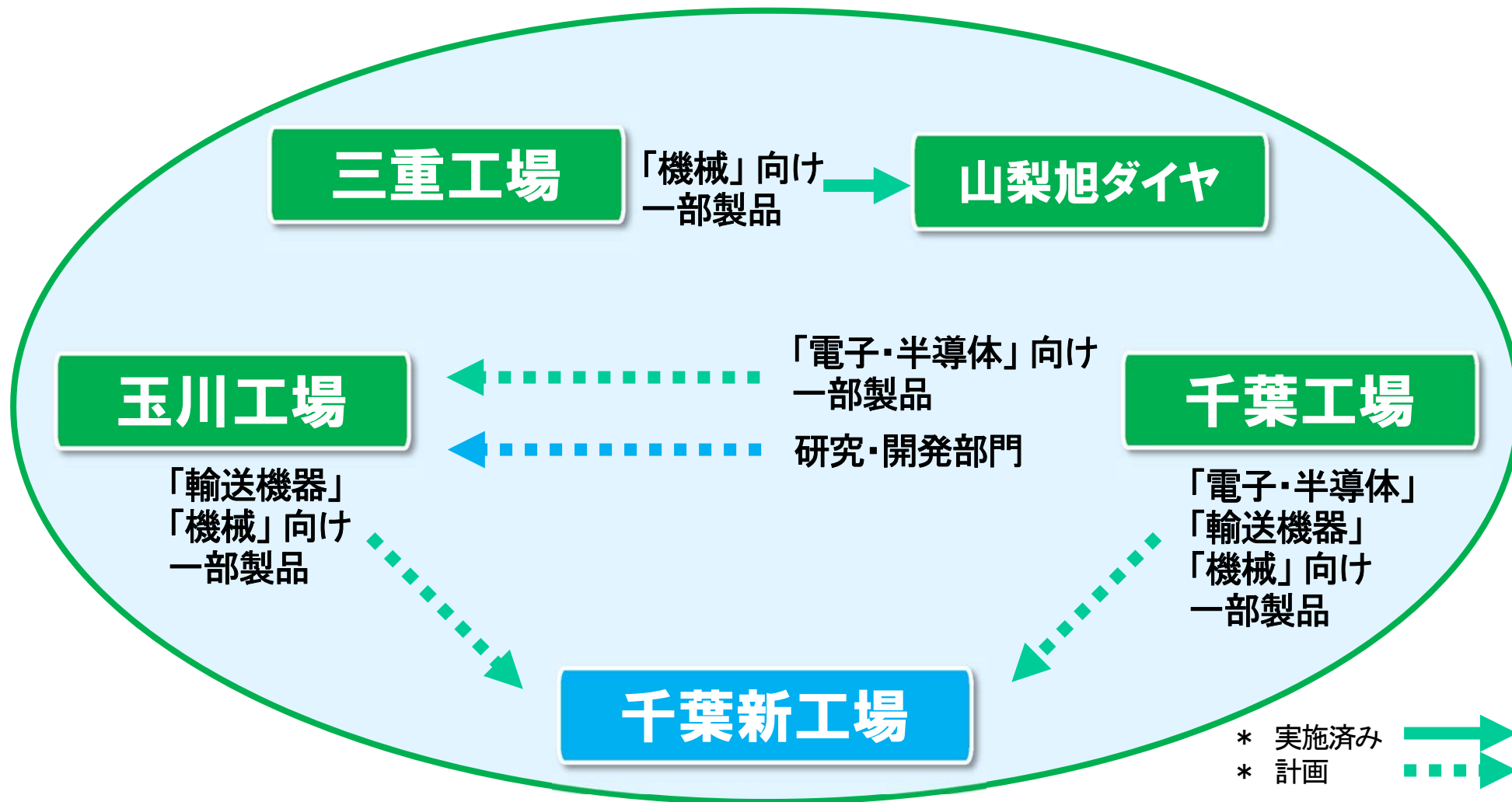
- 地域毎の市場ニーズと当社体制のギャップを明確化した上で、ギャップを埋める最適な海外拠点体制を構築する
- 海外拠点の役割を明確化する
- 海外子会社の内部統制状況等の管理強化を図る

### 人材の育成・効率的な人員配置

上記の課題を念頭に、各部門で必要とされる具体的な人材イメージを固め、人材育成を図るとともに効率的な人員配置を実現

## 中期経営計画に繋げていく

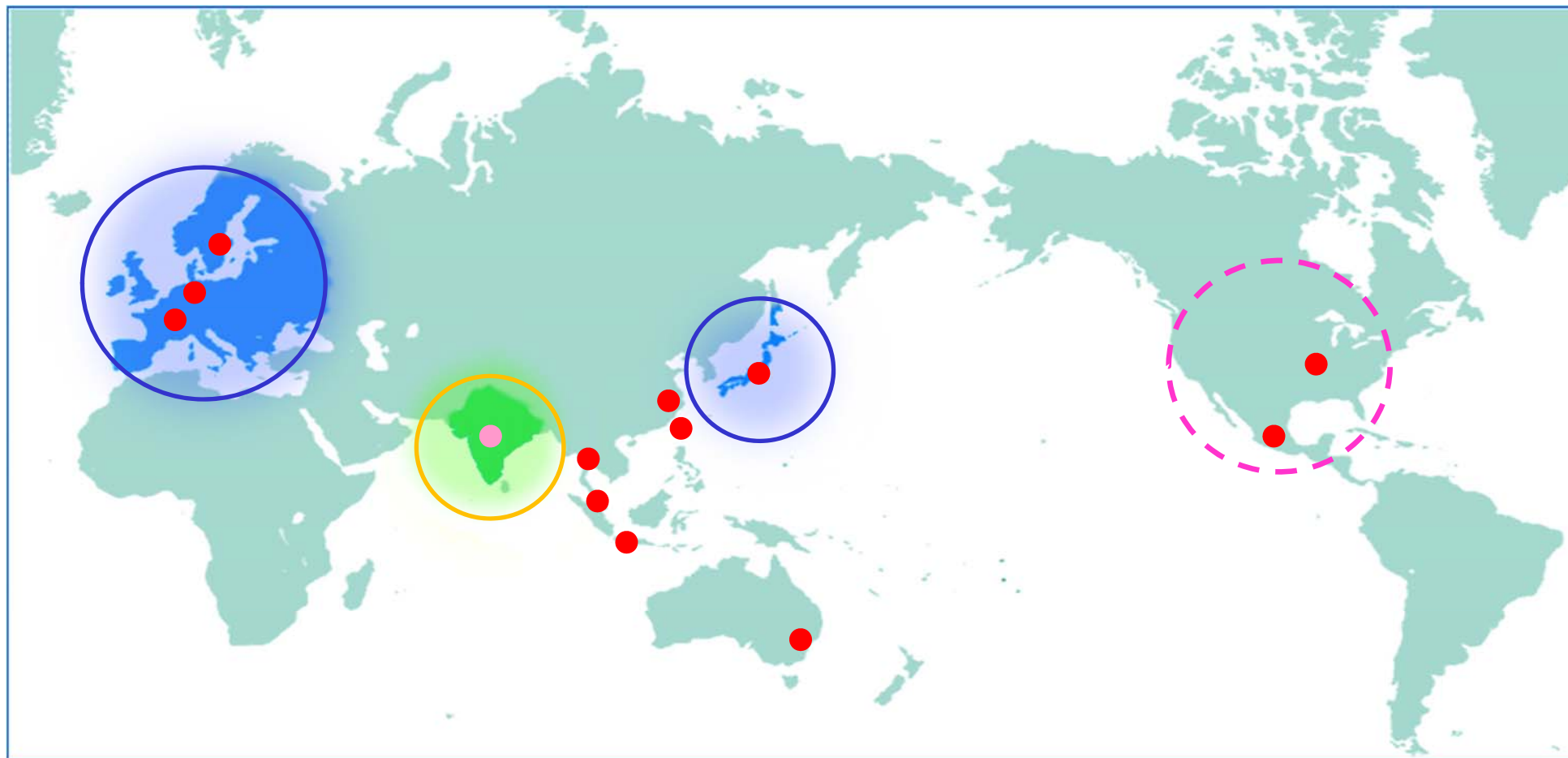
## 新たな製造・開発体制の構築







## 戦略的な海外展開

● 当社拠点



 TYROLIT社との業務提携

 インド市場の拡販

 北米市場の拡販

# モノづくりを もっと面白く

## 唯一無二 One and Only

世界の変化を先取りし、革新的技術とグローバルな組織力で、当社にしかできない製品・ソリューションを提供し続けます。

## 永続的な成長 Eternal Growth

モノづくりに携わる全世界のお客様から最も頼られる存在となり、永続的に成長する企業を目指します。

## 働きがい Job Satisfaction

仕事のやりがいを個々の成長に結び付けて持ち味を引き出し、全従業員がいきいきと働く企業を目指します。

本資料には、過去の事実以外に今後の業績見通しや計画が記載されていますが、これらの見通しや計画は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

